



「浅間温泉夏祭り・夕市」開催される!

●第24回浅間温泉盆踊り

8月11日から、3日間「翔の会」の踊りの先生と共に、地元の人、子ども、観光客の大勢の方々の参加で、盛大に開催されました。



平成30年9月1日現在

人口	14,201人
男性	6,887人
女性	7,314人
世帯数	6,565戸

●夕市

浅間温泉会館広場で、恒例の夕市が8月14日から16日に行われました。会場にはステージがもうけられ、屋台も沢山出店し、大勢の方たちが、音楽を聴きながら、お酒と、食事を楽しまれていました。



北斎館前にて

文化施設視察

9/1

文化委員会の主催で北斎館と中山晋平記念館、中野市農産物直売所オランチエの視察旅行に行きました。あいにくの雨も参加者35人みなで郷土



惣社町会 青山様「ほんぼん」

8/6

8月6日「青山様」・「ほんぼん」が行われ、子ども達が掛け声を響かせながら町内を元氣よくまわりました。自分達で御神輿の飾りつけや、お花の髪飾りを作り、当日は法被や色とりどりの浴衣で参加しました。

稲倉町会 グラウンドゴルフ大会

8月5日にグラウンドゴルフ大会が行われました。老若男女みんなが参加できるようにと12年前から毎年行われています。今年は10歳から86歳までの参加がありました。打ったボールの行方に一喜一憂しながら楽しいひと時を過ごしました。



横田第一町会 納涼親睦会

7月29日(日)夜7時半から、町会公民館において納涼親睦会が開催されました。当日は、男性16人、女性9人がビールやジュースを飲みながら町民同志の親睦を深めました。



この日は、横田簡易遊園地にて、子ども花火大会も行われ、約50人の子どもさんが保護者の方たちと花火を楽しみました。



わがまち
わが町会

稲倉町会



稲倉町会では、毎年八月に先の大戦で戦死された方の慰霊祭を執り行っております。稲倉からは、百二十戸から百十六人の方が出征し二十九人の方が戦死されました。日本の平和の礎となった英霊を忘れないようにと、元軍人会の皆さんが寄付を集め、昭和五十五年にこの慰霊碑を建立し、毎年元軍人会が中心となって慰霊祭を行ってきましたが、年々元軍人会の会員が減少し、現在は町会が中心となって慰霊祭を行っております。

今年も八月十五日の終戦の日、慰霊祭を行い、参加者で、平和の礎となった英霊の方々の遺志を引き継ぎ、日本の平和のために微力ながら努力することを誓いました。

【碑文】
過ぎにし大東亜戦争に此の稲倉の地区より百十六名の人々が祖国日本の防衛のため身命を君国に捧げんと悲壮なる決意のもと決然として家郷を出で立ち戦火立ち煙る戦場に挺身しました。酷寒骨まで凍る朔北の大陸に炎熱身を焼く南洋の孤島に狂瀾怒濤の太平洋に壮烈悲惨筆舌に尽くし難き悪戦苦斗の果 海行かば水没く屍 山行かば草むす屍 空行かば雲散る屍と散華されて二十九名もの戦友が護国の鬼となられたのであります。惨めなる敗戦を迎えてより早くも三十五年夢想だにせざりし平穩無事なる時代となり感慨無量であります。命運強く九死に一生を得て生き還りたる我等一同心を合わせて出征ゆかりの此の社前に亡き友の名を刻み幼馴染みの昔日を恐び御霊よ久遠に安かれと祈願すると共にこの碑のあらん限り幾星霜の後までも二度と再びこのような悲惨なる戦争の無きようにとの切なる願いを込めてこの碑を建てるもの也。遙か異国の土に埋もれる戦友の霊よ今ぞ還り来たりて安らかに眠られよ
故郷稲倉のこの地に



【水辺の生き物観察会 8/10】
大人・子ども合わせて20名が参加。女鳥羽川の長寿橋近辺で昆虫、魚などを採取。その後公民館へ戻り、自分達が捕まえた生物について調べ、講師の信州大学名誉教授の藤山先生から説明を聴きました。

●火災
明治一三年(一八八〇)
上浅間の大火。夜中の一時出火し風烈しく宮島屋南の三才山道から全部、旧浅間御殿、薬師堂まで一八戸焼失した。この火事の原因はばくち仲間がけんかをしてランプを倒したためであると伝えられている。

●風水害
元禄一一年(一六九八)
横谷沢洪水山津波で上浅間の南部一二軒が流出。女鳥羽川が洪水で田畑多く流出する。
寛保二年(一七四二)
女鳥羽川大洪水。浅間村の横谷沢大洪水となり、上浅間の中南部流出する。三五軒湯久間(下浅間)に新屋敷を求めて移転する。
明治二九年(一八九六)
大正山の西側がくずれ横谷沢に押し出したため、その土石流が上浅間一帯に大災を引き起こす。

●防災講座(第二回) 7/14
「郷土に学ぶ地域を襲った大災害」「防災と科学」について学ぶ第二回講座が本郷歴史研究会野本道夫会長をお招きし、災害史について講演されました。



昭和34年8月 稲倉



明治29年7月 浅間温泉

昭和一七年(一九四二) 本郷小学校中校舎焼失
平成一四年(二〇〇二) 発生一〇時頃、大音寺山火災(本郷地区山林火災)
本郷地区における横谷沢の土石流、女鳥羽川の氾濫、浅間の大火など過去の大災害を学びました。
知ることは、未来の災害に備えることに繋がる。改めて過去に学ぶことの大切さを認識しました。